

平成26年第4回田布施町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者1 松田 規久夫

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 旧田布施工業高校移管の働きかけは	<p>耐震基準をクリアしていない本庁舎の対策を昨年の議会で一般質問した。プロジェクトチームを結成して、検討した結果、チームとしての結論は旧田布施工業高校の空校舎への移転がいいとの回答を得た。</p> <p>工業高校と農業高校が統合され、平成24年度から田布施農工高校として2年が経ち、旧田布施工業高校は放置されたままの状態になっている。ここは、交通の便、立地面等からも役場機能としての条件を充たしていると思う。庁舎は、安全対策面からも早急な対応が望まれる。</p> <p>新しく村岡山口県知事が誕生したので、町長の責務として県に強く働きかけ、早急に田布施町への移管が実現するよう努力してほしい。</p> <p>①旧田布施工業高校移管の実現への見通しは、どうか。</p> <p>②以前、一般質問の中で庁舎を田布施中に移転をしてはどうかの案を示したが、その後、検討されたか。</p> <p>以上の2点を尋ねる。</p>	町長
2. 全国学力テストについて	<p>田布施町の教育と題して、平成26年度の町教育委員会の冊子がある。学校教育方針で確かな学力について述べられ、地域に開かれた、地域に支えられる学校づくりに取り組みますとある。全国学力・学習状況調査からの課題、成果を学校全体で共有し、PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルにそった取組を進める。学習指導案をPDCAサイクルの実施を通して、授業改善を図る。学校の組織的な取組、指導方法の工夫改善、両方の方向性は示されている。具体策として、いつ、だれが、どのようにPDCAを実施していくのか尋ねる。地域に支えられ、開かれた学校が目標なので、全国学力テストの学校ごとの学力レベルを情報公開する方法もあると思うが、併せて尋ねる。</p>	教育長

質問者2 清神 清

※最初は一括質問一括答弁、2回目より一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 高速バス停の位置を変更できないか	<p>現在、田布施町を始発として広島までの高速バスが運行され、土日には多くの乗客が利用されている。しかし、地域交流館への買い物客が早朝より沢山高速バス停付近の駐車場に出入りするため、小さな曲がりくねった道路に大型バスが侵入すると、狭い道路でのすれ違い時、危険性が増している。特に地域交流館の3大まつりの時はバスが侵入できないほどの車が押し寄せ、危険である。数年前、駐車場の位置を図書館側に移動した経緯があるが、この際安全面を考慮し、図書館の反対側の町道の歩道を改良して移設すべきと考えるがどうか。</p>	町長
2. 職員の役職に年齢制限を	<p>昨年の職員の退職者は10人、今年の退職者は14人で合計24人も多くの退職者があり、ほぼ同数の新人職員が採用され、職務に就かっている。定年退職者の中には課長職のまま定年されるケースが多く、後任への引継ぎや新人への指導が充分行き届いていのではないかと危惧される。特に今年は課長職のままで定年された職員は6人もいる。</p> <p>私は下松のある企業に約39年間勤務していたが、課長、部長のまま定年する人は全くいなかった。定年2、3年前には役職を降り、後任の指導や関連会社への移籍は当たり前だった。町長は就任の挨拶で民間企業のいいところを採用していくと、述べられていたと思うが、課長職を定年数年前に降ろして後任の指導や引継ぎに就かせてはどうか。</p>	町長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 還付加算金未払いについて	山口県内の市・町で地方税法の解釈を誤り、市町県民税等の還付加算金が未払いになっていることが分かったと新聞記事にあった。本町の状況と今後の対応を尋ねる。	町長
2. 原発について	①大飯原発（関西電力）再稼働の差し止め判決に対して、町長の見解を尋ねる。 ②上関原発建設計画について、中国電力の公有水面埋め立て免許延長申請に県は補足説明を求めた。この事に対して賛否あるが、新聞記事によると長信町長は擁護する姿勢を示したとあるが、県の判断を町長はどう受けとめるのか。	町長
3. 住民サービスについて	有害鳥獣（サル）の駆除について回覧で関係地域に文書が出された。2ヶ月間の予定となっているが、現在までに成果はあったか。 回覧内容については具体的内容が示されておらず、区域内住民への配慮が足りないと考えるがいかがか。この回覧に限らず広報については住民に分かりやすく知らせる必要がある。問い合わせ先の担当者名が入っていてもいいのではないか。	町長
4. 国営ほ場整備について	・ほ場整備の遅れが言われているが、当初の計画予定から変更になる内容があるか。 ・事業費の町負担は消費税率増で増額が見込まれる。財政計画に影響すると考えるが、負担額はいくらになるか。 ・本年度から推進室をなくしたが、この有無は事業への関わり方が変わるのか。	町長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 新規就農者の確保、育成について	農林水産省は、「青年就農給付金事業」の創設と、「農の雇用事業」の大幅拡充を柱とした、新規就農の総合支援事業を平成24年度からスタートしている。 こうした制度を広く住民に知らせ、一人でも多くの新規就農者を確保、育成し、高齢化による担い手不足や耕作放棄地の解消を図り、町や地域を活性化し発展させてもらいたい。 町においても、空き家利用による格安の住宅の提供（空き家バンクの活用）や農地の斡旋（農地バンクの活用）などきめ細かい支援を行い多くの新規就農者が田布施町に来て頂くための対策を取ってはどうか。 また、農業は利益を上げるのが難しいということは周知のことと思う。技術習得や規模拡大を後押しする資金や労働力不足への支援など継続的な農業経営の安定、育成を図る施策が必要と思うが町長の見解を尋ねる。	町長
2. 災害時の物資の確保について	大規模災害が発生した場合、災害発生直後の被災者の生命維持を図るうえで食糧や飲料水、生活物資の確保、調達は重要な対策である。 大規模災害の際には、被災自治体だけでは十分な災害対策が実施できない恐れがあることから、民間事業者と災害協定を交わす自治体が増加している。 町内にはスーパー、ホームセンター、ドラッグストア、個人商店など多くの事業者があり、それらと「防災活動への協力に関する協定」を締結してはどうか。 また、旧田布施工業高等学校の一部を災害時物資の備蓄庫として利用してはどうか。この建物は県の所有物なので、県との交渉が必要と思われるが、住民の安心・安全の確保のためにも早急な対応が必要と考えるがどうか。	町長

質問事項	質問 要 旨	質問の相手
1. 公共の結婚相談所を開設してはどうか	<p>田布施町の人口ピラミッドを見ると少子化が進んでいる。なぜなのか、原因を調べると結婚しない若者が増えているようだ。結婚に対する意識の低下や、男女の出会いの場が少なくなり、昔は近所にお節介な人たちが居たが最近では減ったようだ。そこで田布施町結婚相談所を作ってはどうか。2013年に国も補正予算で「地域少子化対策強化交付金」（30億）を盛り込んだ。山口県も子ども未来課で「結婚や家族のすばらしさ」を考えるフォーラムの開催を平成26年11月に計画している。田布施町も独自の企画で相談、講習会、イベントを行い男女の出会いの場と「結婚と家族の素晴らしさ」を提供してはどうか。</p> <p>相談場所として「高齢者いきいき館」を利用してはどうか。</p> <p>名前も「おせっ会BAR」とか、「町の寅さん」とか楽しい名前にして気軽に利用できる場所にしてはどうか、尋ねる。</p>	町長
2. 田布施西小学校校区の見直しをしてはどうか	<p>町内小学校では、過疎化と過密化現象が起きている。特に田布施西小学校では1学年1学級の設計であるが、数年前から2学級状態が続き部屋が足りない状況である。原因を調べてみると中央南地区の児童の増加がある。麻郷小学校に行く距離と、田布施西小学校へ行く距離も余り変わらないので、さくら橋線を境に校区を分けてはどうか。児童数も時期によって変動するので臨機応変に対応できる体制作りをしてはどうか、尋ねる。</p>	教育長
3. 石城山鳥獣保護区の見直しはどこまで進んだのか	<p>石城山は自然に恵まれ「県立自然公園」と「鳥獣保護区」に指定されている。鳥獣保護区では狩猟は禁止されているが町長の許可が出れば一定期間狩猟が解禁される。近年害獣（サル、イノシシ、アナグマ等）による農作物の被害が多発し、狩猟期間外でも害獣対策のために鳥獣保護区の見直しをすると聞いたがどこまで進んだのか。先日、回覧板で見直し予定案が回ったが同意されない場合は自治会長に口頭で申し出るとある。同意が得られなかった場合どうするのか。また、見直した場合の住民への周知徹底方法はどうか、児童生徒の安全管理はいいのか。小学校周辺は猟銃の使用は禁止にした方がいいのではないかと尋ねる。</p>	町長

質問事項	質問 要 旨	質問の相手
1. 町民人口減少とまちづくり政策の方向性	<p>全国的にも人口は減少しているが、県内人口は、さらに依然として大きく減少している。平成26年4月1日人口は15,950人、昨年同日と151人減少している。ただし、本町の場合、世帯数は6,995世帯で、平成22年国調の時より888世帯増となっている。以前にも申したが、私は、孔子がその弟子、子路に言われたという「近き者説び、遠き者来る」という町づくりが1983年、私の議員初当選以来常に心にかかり、人口動態は町政にかかわる者、為政者の「通知表」でもあると自らに言い聞かせてきた。</p> <p>①長信町長は、今、こうした人口減少の要因をどのように考えておられるか尋ねる。</p> <p>②人口減少社会を迎え自治体としては、積極的に人口政策を行い拡大都市を目指すのか、このまま縮小都市を目指すのか尋ねる。</p> <p>③住みたくなる田布施町の人口政策は、別物または、一過性のものではない。人口政策をどのようにお考えか尋ねる。</p>	町長

<p>2. 町民の税と社会保障費の負担率について</p>	<p>町民の所得に対する税などの負担率は低く抑えられることが望ましい。そこで町民の所得に対する町県民税、所得税、あるいは固定資産税等の税負担と国保税、介護保険料等の社会保障費などのこれらの負担の割合の合計は、現状で標準的なケースおよび後期高齢者のいる場合を想定して、いくらぐらいになっているか。標準的なケースを設定してご答弁をお願いする。</p> <p>なお、私は、毎年この質問をお願いしているが、標準的なケースとして、前回と同じ条件での算出をお願いする。</p>	<p>町長</p>
<p>3. マイナンバー制度の安全性を尋ねる</p>	<p>本件については、昨年も質問をした所だが、いよいよ国はマイナンバー制度をスタートするとの情報で5月21日には、町長はじめ役場職員の皆さんや私たち議員も研修会で説明を聞いた。</p> <p>そもそもこの番号制度の目的は何か。利用範囲はどういう範囲か。どういうメリットがあるのか。</p> <p>①特に、近年「おれおれ詐欺」とか、「なりすまし詐欺」等の犯罪やコンピュータに侵入してくるサイバー攻撃等からの完全な防御システムが構築できるのか。町民のプライバシー侵害が生じる危険はないか、と案じている。</p> <p>②マイナンバー法は、「正確な所得捕捉」と「税と社会保障一体改革」の為に必要だとも説明されてきた。しかし「利子収入までは把握できない」等の限界も言われており、マイナンバー設置根拠が失われているか。</p> <p>③本町の個人情報保護条例は、見直しの必要はないか。</p> <p>以上 質問する。</p>	<p>町長</p>